

各位

平成 27 年 2 月 13 日

放射線取扱主任者

佐々木慎一

コンパクト ERL の施設検査の結果について

記

ERL 開発棟に設置されている「コンパクト ERL」の変更に対する施設検査が公益財団法人・原子力安全技術センターによって平成 27 年 2 月 12 日に行われ、平成 27 年 2 月 13 日付で合格しましたのでお知らせします。変更の内容は下記の通りです。

(1)コンパクト ERL の最大出力を増強する。

最大出力を $2600\text{MeV} \cdot \mu\text{A}$ (最大エネルギー 26MeV (主ビームダンプには 6MeV), 最大電流 $100 \mu\text{A}$) に増強する。ただし、入射部ビームダンプへ輸送するビームの最大エネルギー 6MeV 及び最大電流 $10 \mu\text{A}$ には変更はない。

(2)コンパクト ERL の使用の目的を追加する。

使用の目的「エネルギー回収リニアック開発研究及び応用研究」に変更する。

(3)遮蔽の一部変更

放射線発生装置室の東外側にフォトン実験室を設置し、遮蔽壁に加速器で生成させたフォトンを利用する実験のための貫通孔を設定する。また、これらの貫通孔に対する追加遮蔽を設置する。

(4)インターロックの一部変更

フォトン実験室の設置に伴い、インターロックを一部変更する。

当該主幹等：小林 幸則，山内 正則

放射線担当者：芳賀 開一，イム・ケ・ヨブ

放射線区域責任者：松村 宏

以上

配布先：

：機構長

：(素核研) 所長，副所長，イム・ケ・ヨブ

：(物構研) 所長，副所長，各主幹

：(加速器) 施設長，各主幹，芳賀 開一

：(共通) 施設長，各センター長，管理室員，TNS

：安全衛生推進室，各事務室